中枢神経系原発リンパ腫の予後因子の検索

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	中枢神経系原発リンパ腫の予後因子の検索
倫理審査 受付番号	第3680号
研究期間	2021年 3月実施許可日～2023年 3月31日
研究対象情報 の取得期間	下記の期間に脳神経外科を受診された、中枢神経系原発リンパ腫の方 2008年 1月 1日～2021年 3月26日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	(研究目的、意義) 今回の研究では、中枢神経系原発リンパ腫の患者さんを対象として、主訴や病歴、既往歴や画像データ、血液データ、病理組織、治療結果や臨床経過を診療録から抽出することで、原発性中枢神経系リンパ腫の治療結果や経過に関わる因子について調べることを目的としています。予後に関わる因子を抽出することで、術前や経過のデータから予後予測ができ、早期に

治療方針の確認や再検討が可能となり、治療成績向上を目指します。

(研究の方法)

今回の研究では、中枢神経系原発リンパ腫の患者さんを対象として、以下の臨床情報を提供していただき、研究に使用させていただきます。

<利用する情報の種類>

- 1.患者基本情報：年齢、生年月日、性別、既往歴
- 2.疾患情報：症状、現病歴、治療内容、血液データ、髄液検査、画像データ（CT、MRI、PETなど）、生理学的検査（脳波）、手術で摘出された腫瘍組織より得られる病理組織診断結果など

診断時の画像（MRIの拡散強調画像）から算出される見かけの拡散係数が治療効果に及ぼす影響を分析します。

(個人情報の取り扱いについて)

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学病院 脳神経外科
吉村 紳一（研究責任者）
阪本 大輔（研究担当者）

TEL | (平日 8:30~16:45) 0798-45-6458
(上記以外の時間) 0798-45-6111